

平成28年教育委員会臨時会議事録（要旨）

- 1 開催日時 平成28年9月21日（水）
開会：午後3時30分 閉会：午後3時45分
- 2 開催場所 教育長室
- 3 会議次第
○議案第120号 平成27年度における教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について
- 4 出席委員
桶谷教育長、前田委員、壽委員、八田委員
- 5 会議に出席した説明員
船見政策監、今井教育監、南堀教育総務課長、人見学校教育課課長補佐、伏見教育総務課主幹、奥川教育総務課主任
- 6 会議に出席した事務局職員
伊藤教育総務課主任
- 7 会議を傍聴した者
(1) 一般傍聴者 0人
(2) 市政記者等の傍聴者 0人
- 8 議事の経過 別紙のとおり

(議事の経過)

開会 教育長が臨時会の開会を宣言

議案第120号 平成27年度における教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等について

【説明】

○南堀教育総務課長 議案第120号平成27年度における教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出し、並びに公表することについて、委員会の議決を求めるものである。

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定により、教育委員会は教育に関する事務の管理及び執行の状況について、毎年点検、評価することとなっており、これまでから、教育振興基本計画の進捗状況の評価をもって、この点検、評価に充てている。

教育に関する基本的な計画である教育振興基本計画の進捗管理と教育委員会の点検・評価を一体的に実施することにより、適切なPDCAサイクルのもと、効果的な施策の推進を目指すこととしている。

平成28年度第2期大津市教育振興基本計画進捗状況に関する評価及び大津市教育委員会の点検・評価に関する報告書については、大津市教育委員会委員の活動状況、大津市教育振興基本計画の進捗状況の評価、施策進行管理シート及び意見書がある。

平成27年度中の大津市教育委員会委員の活動状況については、教育委員会の定例会や総合教育会議等の会議等で年90回、その他にも市内55校の全小中学校を訪問したスクールミーティングなど、精力的に活動いただいた。

大津市教育振興基本計画の進捗状況の評価については、同計画の体系、4つの重点戦略に関する評価、そして、5つの基本方針に関する評価がある。

施策進行管理シートについては、重点戦略や基本方針の評価を実施するにあたり、20の施策ごとにさらに細かな評価を実施した。

意見書については、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項において、点検、評価を実施する際には、学識経験を有する者の知見の活用を図るとなっており、第2期大津市教育振興基本計画の策定時から懇話会の座長として関わっていただいた佛教大学の西岡教授に、本点検・評価に対する意見をいただいた。

西岡教授からは、教育委員会の活動状況から大変熱心な取り組み状況が伺え、感銘を受けたとのご感想をいただき、また、現状の評価とともに次年度の取組が重要であるとのご指摘をいただき、特に「学校・教育委員会改革」の中でも挙げている教職員の多忙感の解消が、他の重点目標や方針の目標達成に寄与するとのご意見をいただいた。

今回のご意見を踏まえ、次年度の取組内容の充実や評価手法の更なる向上に繋げていきたいと考えている。

【質疑】

○八田委員 公開する部分はどの部分か。

○奥川教育総務課主任 報告書については、最後の進捗管理シート、第三者意見を含め、全て公開する。第1期の教育振興基本計画においても、この振興基本計画の進捗状況の管理をもって点検評価ということで公開しているが、第2期教育振興基本計画の評価については、今回が初めてである。

○前田委員 施策進行管理シートの7の評価について、以前意見したことが反映されており、よりわかりやすくなった。

○八田委員 基本方針に係る評価の概ね順調というのは、何をもって概ね順調であるのか。

○船見政策監 総合教育会議において、市長から意見があったが、この評価については、基本方針の下にある各事業についても評価しており、その積み上げとして施策や重点戦略の評価が出てきている。ただ、それと事業進捗が必ずしも全てを表すものではないので、来年度につ

いては改善しようと考えている。佛教大学の西岡先生の意見書においても、指標の設定は難しいが、それらについて今後考慮すべきところがあるというご指摘もいただいているので、来年に向けて検討していきたい。

【採 決】 可 決

閉会 教育長が臨時会の閉会を宣言